

きたそらち

2025
7月号
No.292

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



©北海道放送

6月11日、「あぐり王国北海道NEXT」の収録が北竜町で行われ、ひまわりすいか生産組合の高田組合長が出演しました♪

→記事の詳細は4ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です!ぜひ、ご覧ください!



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

JA.HITASORACHI

～ 今月のヘッドライン ～

- 旬の青果物 続々と出荷スタート …… 3
- 令和7年度 新規就農者 激励状贈呈式 …… 6
- 女性部 合同日帰り研修を実施 …… 8
- 雨竜田んぼアート 田植え作業 …… 9
- 令和8年度用 肥料・温材一斉推進のお知らせ …… 15

夏の風物詩「スイカ」の 出荷始まる



青果部

マダーボール

6月12日、ラグビーボール形が特徴の小玉すいか「マダーボール」の出荷が雨竜野菜集出荷施設で始まった。きたそらちマダーボール生産組合（佐々木健一組合長、6戸）の高田芳敬さんが計6ケース（3玉から4玉入り）を出荷した。

今年は圃場の乾きが遅れていたため定植がずれ込み、また天候不順も重なり、昨年より5日遅い初出荷となった。糖度は12度と出荷基準を満たしたものが持ち込まれた。

高田さんの長男 敬大さんは「風が強い日が多くハウス管理が大変だったが、今年も美味しいスイカができた。近年の夏は猛暑となることが多いため、脱水症状の予防にも良いとされるスイカを食べてほしい」と笑顔で話す。また佐々木組合長も「当組合の生産者は丹精を込めて大事に育てている。美味しく食べてもらえるとありがたい」と話した。

翌13日は、札幌みらい中央青果株式会社（札幌）での初せりにより取引された。

「マダーボール」は、同生産組合が73aで栽培。出荷は10月中旬まで続き、今年度は3,200ケースの出荷、約970万円の売上げを見込む。

【青果課 富田】



初出荷した高田芳敬さんの長男の敬大さん(左端)、
次男の大輝さん(左から2人目)

北竜ひまわりすいか

6月11日、北竜町特産の果肉が黄色い「ひまわりすいか」が初出荷された。この日は、ひまわりすいか組合の(株)高田、杉本克裕さん、井崎倫義さん、佐藤孝介さんの4件が4玉から5玉入り計64ケースを出荷した。今年は曇天続きで昨年より1週間ほど遅い出荷となったが、寒暖の差が激しかった影響もあり食味が良く、ほとんどが最も高い等級での初出荷となった。

高田秋光組合長は「今年も大変良質なひまわりすいかを皆さんにお届けできると思う。今後はさらなる知名度向上のためにも、新規就農者の研修を積極的に行い、面積と生産量をより増やしていきたい」と話す。

出荷のピークは7月の中旬から下旬まで続き、約2万2千ケースを出荷し、約8,300万円の売上を見込む。

【青果課 藤川】



初出荷した高田組合長（後列左から4人目）、
杉本克裕さん(後列左から2人目)、
井崎倫義さん(前列左から2人目)、
佐藤孝介さん(後列右端)

旬の青果物が続々と出荷スタート!

青果部

青果部の野菜集出荷施設では、続々と旬の野菜・果物の出荷が始まっている。今年はこの2～3年に比べて春先の天候が悪く、全体的に青果物の生育は遅れていたものの、生産者の日々のたゆまぬ管理の賜物で、高品質な青果物が次々と出荷となった。

今後は各地区のメロンやさくらんぼの出荷も始まり、本格的な青果物のシーズンを迎える。

【青果課 柏倉】

きゅうり

5月25日より、きゅうりの出荷が始まった。この日は、きたそらち胡瓜生産組合(川村正人組合長)の(株)小倉農園(音江地区)から計17ケース、約100kgのきゅうりが出荷された。本年は4月19日から定植が始まり、昨年より3日遅い出荷開始となった。

同生産組合では今年度約11haの作付を見込み、総重量2,000トン、金額にして約6億円のきゅうりを札幌・名古屋の市場を中心に出荷する。

また、5月30日からは共選作業もスタートし、たくさんのきゅうりが箱詰めされている。



グリーンピーマン

6月11日より、グリーンピーマンの出荷が始まった。この日は、きたそらちピーマン生産組合(折野哲也組合長)の(株)三谷農園(音江地区)より袋詰め11ケース、バラ詰め23ケースの計34ケースが出荷された。昨年より4日遅い初出荷となった。

当産地のピーマンは「ピクシー」という品種で、果肉はやや厚めで炒めても食感が良く、他のピーマンに比べ苦味成分(クエルシトリン)が少なく子供にも食べやすい品種となっている。

札幌・旭川・滝川の市場へ向けて10月下旬まで出荷が続く。



さやいんげん(ピテナ)

6月8日より、さやいんげん(ピテナ)の出荷が始まった。この日は、きたそらち豆類生産組合(神尾綾子組合長)の柴田孝典さん(音江地区)と中西重則さん(北竜地区)が、M規格を中心に9ケースを出荷。昨年より5日遅い初出荷となった。

いんげんは特に関西の市場で高値取引されており、京都や大阪の高級料亭ではあしらいとして料理に彩を添える食材として重宝されている。

今年は生産者21戸(深川・雨竜・北竜)が作付予定で、徐々に出荷戸数も増え、9月頃に出荷のピークを迎える見通し。



夏秋苺

5月26日より、夏秋苺(すすあかね)の出荷が始まった。この日は、きたそらち苺生産組合の尾崎雅一組合長(メム地区)が、約16パックを出荷し、昨年より2日遅い初出荷となった。

夏秋苺のすすあかねはさわやかな酸味が特徴で、主にケーキなどの加工用のいちごととして出荷・販売される。

今年は生産者3戸が作付けしており11月まで出荷が続く。



まるかじりトマト

6月20日より、まるかじりトマトの出荷が始まった。きたそらち大玉トマト部会(土居健一会長)の高尾義弘さん(メム地区)がLサイズを中心に計27ケース約110kgを出荷した。昨年より7日遅い初出荷となった。

札幌方面を中心に10月下旬まで出荷販売を予定している。



青果部

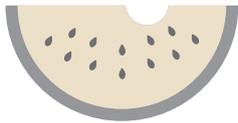
あぐり王国北海道NEXTで放送されました！ ～北竜町 ひまわりすいか～

毎週土曜日に放送されている『あぐり王国北海道NEXT（HBC北海道放送）』で、6月28日、北竜町の「ひまわりすいか」が紹介された。

撮影は、ひまわりすいか生産組合の高田秋光組合長（(株)高田）の圃場で行われ、森崎博之リーダーや森結有花アナウンサー、あぐりっこ2名がひまわりすいかの栽培について学び、収穫を体験した。あぐりっこたちが初めて見る果肉が黄色のすいかに驚く表情や、採れたての甘い果汁がじゅわっと零れるひまわりすいかを夢中で食べ、笑顔を見せる様子が放送された。

青果部の職員は、「今回の放送で、黄色いひまわりすいかの知名度アップに繋がり嬉しく思う。これからも生産者と協力してブランド力を上げていきたい」と話す。

【青果課 藤川】



「ホクレン・ディスタンスチャレンジ2025」

深川大会で農畜産物を贈呈



6月11日、「ホクレン・ディスタンスチャレンジ2025」の深川大会が深川市陸上競技場で行われた。

同大会には、国内外の中・長距離のトップランナーが出演し、男女1500mや男女5000mなど全16レースが行われた。

また、当JAの岩田清正組合長が男子5000mC、男子5000mDのプレゼンターを務め、同レースで優勝した平山大雅選手（コニカミノルタ）、飯田貴之選手（富士通）の2名にふかがわ米や深川牛、花束など農畜産物を手渡した。

今年も大勢の観客が競技場に訪れ、選手らに声援を送った。

【営農企画課 石野】



5月下旬、深川市内小学校5校による田植え体験学習が行われた。同市では地域に根ざした特色ある教育の一環として、小学生を対象に水稻の農業体験学習に取り組んでいる。

児童たちは、市職員や組合員、青年部などの協力を得ながら、組合員宅、深川市農業センターの圃場で田植えを体験した。初めて水田に入る児童も多く、ぬかる足元に苦戦し泥まみれになりながら夢中になって「ゆめぴりか」や「ふっくりんこ」などの苗を植えた。

児童たちは、この後水稻の生育について学び、秋には収穫体験を行う予定。

【営農企画課 河端】



5月19日 北新小学校(松本拓磨氏圃場)



5月20日 音江小学校(石川大輔氏圃場)



5月21日 深川小学校(農業センター)



5月22日 一巳小学校(農業センター)



5月23日 多度志小学校(川端健太氏圃場)



農業
振興部



一巳中学校3年生 農業体験 ポップコーン用とうもろこし定植

6月13日、一巳中学校3年生(73名)がポップコーン用とうもろこしの定植作業を精米施設裏の当JA試験圃場で行った。

この取り組みは、同校の総合的な学習の時間を活用して行われ、今年も農業体験や食育の一環としてポップコーン用のとうもろこしを育てる。

生徒のほとんどが、市販のアルミ箔入りのポップコーンは家庭でも作った事があるが、ポップコーンの原料栽培は未経験とのことであり、この日は、増田ファーム(株)の増田慶仁氏(一巳地区)の協力のもと、慣れない手つきながら500本ものポップコーン苗を定植した。生徒らは植え終わった苗を見て「植える際に土が崩れてきて少し苦労したけど、どんな風に育つのか楽しみ」と笑顔で話す。

生徒らによる農業体験は除草・収穫・調理と残り3回行う予定。

【農業振興部 高桑】



酪農学園大学生 農協・農業視察研修受け入れ

6月5日と6日の2日間、酪農学園大学生による農協・農業視察研修が当JA管内で行われた。

同研修は、昨年まで農業現場における実践的な体験を通して農業の魅力伝えてきたが、今回は農協職員や生産者との対話を通して農業を学ぶ事を目的として8名の学生を受け入れた。

1日目は、当JAの概要説明とホクレンRTKシステムについての座学や、JA施設見学として精米工場やマイナリーなどを視察した。その後、ホクレンRTKシステムを導入している農事組合法人 旭農場（納内地区）の岡田徹地区代表理事宅を訪問。岡田地区代表理事の息子夫婦である恭典さんと美咲さんに同システムのメリットやデメリットについて伺った。生徒からは「十勝の実家でも導入しているが、地域の問題点が違うことに驚き勉強になった」と関心を寄せていた。同農場が作付けしている乾田圃場の現場も視察し1日目を終えた。

2日目は、幌加内町そば道場にて「そば打ち体験」に挑戦。そば打ち名人の指導もあり、初めて打ったとは思えないほど手際良くコシがある美味しいお蕎麦に学生達から笑みがこぼれた。その後、そば工場やバイオコークス工場の視察を行い「そばの麻袋はどうやって積み上げていくのか」「バイオコークスを作る際に出る粉碎されたコークスは再利用されるのか」など様々な質問が寄せられた。

【営農企画課 高桑】



農業 振興部

令和7年度 新規就農者 激励状贈呈式

5月29日、令和7年度「新規就農者激励状贈呈式」が当JA本所で開催され、新規参入やUターン、新規学卒など本年度の新規就農者12名のうち4名が出席した。出席者は当日の午前中にJA施設見学、午後からJA組織について説明を受け、その後、贈呈式に参加した。

JA施設見学では、各施設の担当職員による案内で、青果部野菜集出荷施設と精米施設を見学。それぞれの施設で集出荷されている農産物や、各施設の概要と機械設備の説明等が行われた。また昼食時には、岩田清正組合長、田丸利博専務と懇談を交えながらの会食が行われた。

午後からは、農業振興部職員によるJA組織についての概要説明の後、贈呈式に出席。同式は、JAの理事会の席上にて開催され、役職員が見守るなか、岩田組合長より一人ひとりに激励状が手渡された。岩田組合長は「地域の農業者数が減少していくなか、農業に励んでいただくことは大変貴重なこと。新規就農者の皆様が困難な状況にあった際はともに解決に導けるよう、JAとしてしっかりとサポートしてまいりたい。今後、皆様の営農人生に輝ける未来があることをご祈念いたしたい」と激励の言葉を贈った。また出席者を代表し、竹内誠氏（榎寛利農場、音江地区）が「当社の役員や地域の諸先輩方からの指導も賜りながら、この地域を牽引する農業者の一人として成長できるよう、日々の作業に励んで参りたい」と力強く決意表明した。

なお、令和7年度の対象者は表のとおり。

【営農企画課 河端】



地区	氏名	地区	氏名
一 已	おざき のりお 尾崎 訓生	雨 竜	さいとう けんご 齋藤 賢悟
	しおた じゅんき 塩田 純暉		すずき ひでゆき 鈴木 秀征
音 江	たけうち まこと 竹内 誠	北 竜	みちした なおや 道下 尚矢
納 内	くらね まさひろ 藏根 将洋		どうまえ たつと 堂前 健斗
多度志	つじもと てつや 辻本 哲也		みかみ こうへい 三上 公平
雨 竜	にしまる しゅうま 西丸 翔馬		なかむら あつひろ 中村 敦洋

※出席者 左から1番目：鈴木秀征 2番目：道下尚矢 3番目：岩田清正組合長

4番目：田丸利博専務 5番目：藏根将洋 6番目：竹内誠（敬称略）

女性大学「カレッジあみていえ」5期生 第1講「リサイクル糸を使ったランプシェード作り」

6月4日、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」5期生の第1講が開催され、受講生12名が参加した。

第1講は「リサイクル糸を使ったランプシェード作り」と題し、当JA青果部青果課の藤井静代氏を講師に迎えて製作を行った。糸は100円ショップでも売られているリサイクル糸を使用。この糸は廃棄処分になるはずだった断裁くすなどを50%再利用して作られている環境に優しい糸となっている。

4グループに分かれての作業が始まると受講生たちは、様々な組み合わせの糸の中からお気に入りのものを選び、講師に指導を受けながら真剣な顔つきで、ボンドを塗った風船へ糸を巻いていった。

受講生は「講師の方が分かりやすく教えてくれて可愛らしく作ることが出来た。家で風船を割って、実際にライトを点けたらどのようなのか楽しみ」と話した。



【営農企画課 石野】

**農業
振興部**

『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさしい畑』の 定価改定について

四誌の定価を2025年9月号より下記のとおり改定いたします。
ご理解のほどよろしく願いたします。

誌名	2025年8月号まで		2025年9月号より (毎号統一価格)
	定価(税込)		定価(税込)
家の光 <small>□IE no HIKARI</small>	普通月号	629円	900円
	特別月号	922円	
	12月特別号	1,027円	
地上	普通月号	618円	750円
	特別月号	680円	
ちゃぐりん <small>日本PTA 全国協議会 雑誌部</small>	普通月号	492円	600円
	特別月号	576円	
やさしい畑	各号	922円	1,100円 <small>※秋号より</small>

JAきたそらち女性部

合同研修会 開催

6月7日、JAきたそらち女性部(高田聡子部長)が第20回合同研修会を札幌方面で開催し、21名が参加した。多くの来場者で溢れる「野菜の駅ふれあいファームしのつ(江別市)」では、旬の野菜や花の苗が販売されており、部員は地元で販売されている価格と比べながら様々な野菜などを購入していた。

その後、「札幌文化芸術劇場hitaru(札幌市)」に移動し『第6回さっぽろ落語まつり』を鑑賞。噺家5名による現代落語や古典落語など流暢に話す落語に聴き入った部員は「初めてきちんと聞いたがとても面白かった。違う落語も是非聞いてみたい」など楽しんだ様子だった。

部員同士はこの先の農作業などについて話し、交流を深めながら有意義な研修としていた。

【営農企画課 高桑】



女性部幌加内支部 「目帰り研修」を実施



6月6日、女性部幌加内支部(山内和美支部長)が旭川市で日帰り研修を実施。(株)花Pitで花の寄せ植えと道北アークス大雪アリーナで開催された『第28回全国菓子博覧会』の視察を行った。

花の寄せ植えでは部員自身で選んだ花や鉢を使って寄せ植えを行い、それぞれ個性あふれる作品を作り上げた。

午後から視察した『全国菓子大博覧会』は、57年ぶりの道内開催ということもあり、会場内の混雑と、物産で販売している全国から集まったお菓子の品薄が予想されていたが、部員からは「お目当てのお菓子を購入することができた」などといった声も上がっており、満足した様子だった。

研修終了後、山内支部長は「今回の日帰り研修では昨年幌加内に来ていただき、多肉植物の寄せ植えの講習をしていただいた花Pit様で、花の寄せ植えを行うことができ大変嬉しく思う。午後からのお菓子博については約半世紀ぶりの道内開催ということもあり、とても貴重な経験をさせていただいた。これからより一層忙しくなってくる時期であるため、部員の皆様におかれましては作業事故や怪我には十分ご留意していただきたい」と述べ、令和7年度の日帰り研修を締めくくった。

【幌加内支所 宮田】



今年はおんちゃんがモチーフ♪

雨竜田んぼアート 田植え作業を実施

雨竜支所

青年部雨竜支部（折出一貴支部長）は6月12日、「雨竜田んぼアート」の田植え作業を行った。「雨竜田んぼアート」は、同支部が道の駅「田園の里うりゅう」横の実証展示圃場に、主食用やカラフルな観賞用の水稻苗を植えてアートを作りあげる取り組みで、今年で17回目を迎えた。アートのデザインは毎年、同町立雨竜小学校の6年生が考案しており、今年は北海道テレビ放送（HTB）のマスコットキャラクター『おんちゃん』をモチーフにしたデザインとなった。

この日は、部員11名や同町職員、普及センター職員、JA職員などが手作業で田植えを行い、指示役の部員に植える場所を確認しながら、緑の「ななつぼし」と黄、白、赤の計4色の苗を一つずつ植えた。また、デザインを考案した児童21名が目印を頼りに、部員と協力しながら一つひとつ苗を植えた。半日かけて10aの水田に約1万4000株の苗を植えて絵を完成させた。

同支部の折出支部長は「今年も素敵なデザインに倣い子どもたちと楽しく田植えを行えた。見頃を迎える時には良い作品になるよう、管理を徹底していきたい」と話す。圃場横には全体を見下ろせるやぐらが設置されており、7月中旬から見頃を迎える。

また、前日6月11日のアート横の圃場では、毎年恒例の同小学校による田植え体験が行われ、今回も同町と包括協定を結ぶ学校法人 田中学園立命館慶祥小学校（札幌市）の児童も参加し、田植えを体験した。

【雨竜支所 渡部】



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和7年5月実績

発電電力 **67,432kWh**

計画対比 13,108kWh

前年対比 2,643kWh

売電金額 **2,697,280円 (40円/kwh)**

○累計 (R6.12~R7.5)

発電電力 **198,436kWh**

計画対比 16,099kWh

前年対比 Δ 54,289kWh

北竜町特産品が伊東マリンタウンで輝く！『きらりと輝く北竜まるごと市』

ひまわりライスが大人気、開店30分で完売！



5月24日、静岡県伊東市の「道の駅・伊東マリンタウン」で『きらりと輝く北竜まるごと市』が開催された。同イベントは、同県で自営業を営んでいる北竜町出身者が、同町生産者との交流があったことにより実現。北竜町の特産品が所狭しと並ぶ魅力的なイベントとなった。

当日は、ひまわりライスの「ななつぼし」「ゆめぴりか」「おぼろづき」をはじめ、同町の特産品が多数販売され、多くの来場者で賑わった。イベントの目玉となったのは、ひまわりライス。開店からわずか30分で完売するという驚異的な人気を博した。

来場者からは「ひまわりライスが高品質でありながら手頃な価格で購入できる」という声があり、買い求めた来場者の笑顔が会場を彩った。また「お米が高いので3,000円代で買えるのはありがたい」「ゆめぴりかはおいしくて大好き」などうれしい感想も寄せられた。

参加したJA北竜支所営農課職員は「今回のイベントは、北竜町の特産品が静岡県の地でも注目を集める素晴らしい機会となった。高品質な農産物の魅力を広げることができたのは、地域の皆様のご協力あつたこと。北竜町では、今後も自慢の特産品を全国各地に届ける活動を続けたい」と話す。

【北竜支所 阿部】



北竜支所

『北竜町ひまわりロード』 播種作業を実施

6月10日、北竜町では今年もひまわりの季節に向けて、国道275号沿いに広がる『ひまわりロード』への播種作業が行われた。

播種が行われたのは、道の駅「サンフラワー北竜」から北側にかけて約1.5kmの区間。総面積327aに渡って夏の風物詩であるひまわりの種が播かれた。例年通り順調に生育すれば、見頃は7月下旬から8月上旬頃になる見込み。ドライブルートとしても人気のあるこの区間では、道路沿いに咲き誇るひまわりが北竜町を訪れる人々の目を楽しませてくれる景色となる。

ぜひこの夏に北竜町のひまわりロードをご覧ください。

【北竜支所 石野】





JAボランティア花菜 役場前花壇で「花の種まき」



5月30日、JAボランティア花菜（井上信子支部長）が幌加内町役場前の花壇で種まき作業を行った。この作業は毎年行っており、今年は井上支部長が自家採種した花の種を使用。部員それぞれがどこにどの品種を播けばより綺麗に映るのか、出来上がりのレイアウトを想像しながら作業に取り掛かる場面も見受けられた。ハスのような丸い葉をつけ金色の花が特徴なナスターチュームをはじめ、百日草や、赤花コスモスといった多くの品種の種を播いたことで花壇がより一層華やかに彩られる予定となっている。

作業終了後、井上支部長は「今回植えた花の種が毎年初秋ころに幌加内町で開催されている新そば祭りの彩りを飾ってくれることを期待したい」と述べた。

【幌加内支所 宮田】



「共済優績組合表彰」を受賞

金融
共済部

5月21日、当JA本所で「令和6年度JA共済優績組合表彰」の表彰式が行われた。

「共済優績組合表彰」は、JA共済の契約実績や普及活動等で優秀な成績を収めたJAが表彰されるもの。当JAは昨年に続き2年連続の受賞となり、本年は農業保障の部で優績表彰を受賞した。

この日、全国共済農業協同組合連合会北海道支部 岩見沢支所の木原隆文支所長が当JAを訪問し、岩田清正組合長に表彰状を手渡した。受け取った岩田組合長は「共済は万一のための備えや保障としてとても大切。令和7年度もこのような賞を受賞できるように推進活動に取り組んでいきたい」と話した。

今後も、組合員・利用者との会話を重視し、丁寧な活動を展開していきたい。

【渉外課 山田】



JA職員 農作業実習報告 第1回

当JAでは、人財育成プログラムの一環として、入組2年目の若年職員を対象とした農作業実習を実施いたしました。近年、農家子弟以外の新規採用職員も増え、農業に対する接点も乏しいことから、農業体験を増やすこと、さらに組合員の想いを直接職員へ伝えていただくことを目的に、JA非常勤役員宅にて実習をさせていただきました。各実習生の感想と今後の抱負をご報告いたします。

①実習先	②実習期間	③作業内容	④感想
金融共済部共済課 片桐 彩登 (令和6年4月入組)			
①MEM地区 佐藤孝俊 理事	②令和7年5月19日～5月23日		
③田植え作業			
<p>④佐藤理事宅において田植え作業を体験させていただきました。</p> <p>実家が農家のため田植え作業については理解しているつもりでしたが、作業の進め方や後片付けの仕方などは家ごとによって違うことを知りました。また、操縦を機械に任せて苗補充ができるというGPS付き田植え機は農作業の省力化の一助を担っており、重要性を感じました。</p> <p>何日も苗をはがし運んでいると指や腰が痛くなり、苗運びは大変な作業だと改めて痛感しました。</p> <p>今回の農作業実習では佐藤理事とご家族のみなさまが分かりやすく教えてくださったことで、安心して作業に取り組むことができました。</p> <p>5日間実習をさせていただき本当にありがとうございました。</p>			
			
青果部青果課 大竹 克哉 (令和6年4月入組)			
①納内地区 岡田徹 地区代表理事 (農事組合法人 旭農場)	②令和7年5月19日～5月23日		
③田植え作業、トウモロコシ定植など			
<p>④岡田地区代表理事をはじめ農事組合法人 旭農場の皆さまのおかげで、田植え作業やトウモロコシ定植など普段体験することができないことをさせていただきました。</p> <p>実習中は、田んぼが広く遠くの人とのコミュニケーションを取ることやハウス作業の暑さ、またゴミ上げや苗はがし作業で重い物を持ち上げるなど農作業の大変さについて身をもって体験することができました。</p> <p>特に暑さや天候が悪いなかでも頑張っ作業をすることで忍耐力をつけることができたように感じます。</p> <p>農作業実習を終えて、自分自身の業務は生産者から青果物をお預かりするため、より一層真心を込めて青果物を大切に扱い、組合員の皆様に感謝して業務を行いたいと思います。</p> <p>初めての作業に戸惑う自分に優しく、丁寧に教えてくださり岡田地区代表理事をはじめ、ご家族、従業員の皆さまに最大限の感謝を伝えたいです。ありがとうございました。</p>			
			

①実習先

②実習期間

③作業内容

④感想

青果部施設課 小倉 祐弥 (令和6年4月入組)

①納内地区 岡田徹 地区代表理事(農事組合法人 旭農場)

②令和7年5月19日～5月23日

③田植え作業

④今回農作業実習を受け入れてくださりありがとうございました。

初めて田植え機に乗り作業をしたため、慣れるまで苦労しました。苗や肥料などの補充のタイミングがつかめず切らしてしまうことが多々あり、ご迷惑をおかけすることもありましたが、日本人の主食である米がどのように作られるのか、全くわからなかったため、農作業実習は貴重な体験でした。

普段は農産物直売所「eciR」で業務を行っていることもあり、現在販売しているお米の価格について、生産者の苦労を知ることによって少し理解できたように感じます。

田植え作業は数日で終了するものと思っておりましたが、離農された方の田んぼも請け負い、管理していることを伺い、土地の維持管理に貢献されていることを知りました。

皆さまに5日間とても良くしていただき、日々楽しく作業することができました。本当にありがとうございました。



自分塾・一般編 「第5期生 開校式」

総務部

5月21日、当JA本所において自分塾5期生の開校式を開催した。

自分塾・一般編は、職員の仕事や役割等の活動領域を拡げることが目的として入組5年前後の若手職員を対象とした人材育成の取り組みのこと。

開催にあたり岩田清正組合長より「自分塾に参加することで作物を育てる喜びを感じ、上手くいかない時は振り返り考えることでJA職員としても成長することができる。塾生同士のコミュニケーション、子ども達とのコミュニケーションを十分に取ながら企画を進めていただきたい。」と挨拶した。

今後は自分塾が運営する食農教育事業「イペ・トイ・レシカ」を8月上旬に開催のほか、外部講師による講義を受講する予定。

【人事課 墓田】



総務部

JAきたそらち役職員向け コンプライアンス研修会 開催



6月18日、全役職員を対象とした「コンプライアンス研修会」が開催された。本所を中心に各所リモートでつなぎ、計18か所での研修となった。同研修会は役職員のコンプライアンス意識の高揚と社会情勢の変化に対応するために、毎年開催されている。

今回は、総務部職員がコンプライアンス遵守、独占禁止法、個人情報保護、カスタマーハラスメント、マネー・ローンダリング対策、サイバーセキュリティ対策等について説明を行った。

コンプライアンス遵守については、昨年度に報告された事例を参考に、不祥事リスクの低減とその撲滅について説明。個人情報保護については実際の漏洩事案の確認とドッペルゲンガー・ドメインについて確認し、情報漏洩等のリスクを再確認した。また、カスタマーハラスメントについては、正当なクレームと不当なクレームの違いや、カスハラから職員を守り、環境を整えることでユーザーからも信頼され企業が成長できることなどについて説明。マネー・ローンダリング対策については、当JAで現在実施しているマネロン等対策の確認と、JAバンクを装ったフィッシング詐欺の注意喚起などを説明した。



法令遵守だけでなく、企業倫理や社会規範といったより広義の意味でのコンプライアンスを理解し、職員一人一人が理解を深めることでJA全体の社会的な信頼を獲得し、より良い職場の実現をすることができる。今後も継続して研修を行い、不祥事の未然防止とその撲滅に努めることとした。

【総務経理課 畠山】

経済部



各給油所で 消防訓練を実施



5月22日、28日、29日の3日間、当JAの各給油所で消防訓練が実施された。

同訓練は、深川消防署の消防署員立会いのもと車両からの火災を想定して行われ、給油所職員がお客様への安全な避難誘導や消火器での消火活動、消防への通報、現場への立ち入り制限など迅速に対応した。

訓練後には、消防署員から「訓練では車両火災を想定したが、実際は揮発した燃料がどこで引火するかわからないため、いざという時に冷静に対応できるよう、日頃から防災意識を高めておいてほしい」と講評を受けた。



【燃料課 米倉】



令和 8 年度用 肥料・温材一斉推進のお知らせ

経済部

令和 8 年度用肥料について、輸入原料価格が中国の輸出規制等により上昇、また為替（円安）による影響、安定輸送のための物流費上昇を背景に、化学肥料について加重平均 約5.5% の値上げとなります。

肥料コスト低減対策として、水稻では低リン酸肥料、畑作では「あぐり・みどりサイクル肥料」（堆肥入りBB肥料）の提案を実施し、推進して参りますので宜しくお願い致します!!

☆ 温床資材（ハウスビニール等）についても、原材料や物流経費の上昇等を背景に、大幅な値上げが想定されます。早期取りまとめを実施し、生産コスト削減を図って参りますので併せて宜しくお願いします。

北海道の土壌養分は
多いんだね～
さっそくウチも減肥
してみよう



～ 水稻低リン酸肥料 例 ～

肥料名①: 水稻化成471尿素入
成分: N14 (内3%尿素)-P7-K11
肥料名②: 水稻BB500
成分: N15-P10-K10
肥料名③: 水稻BB479
成分: N14 (内3%尿素)-P7-K9

～ 粒状堆肥入りBB肥料 のご紹介 ～

- ・あぐりサイクル麦・そば009
- ・あぐりサイクル豆S310
- ・あぐりサイクル豆S630
- ・みどりサイクルいもS200

※化学肥料は輸入に依存しております。価格が国際情勢に左右されにくい国産堆肥を活用することで、肥料コスト低減・安定供給に貢献します。

肥料推進期間: 令和7年7月7日(月)～7月25日(金)
※地区によって推進期間は異なります。



青年部深川支部・雨竜支部のインスタはこちら!



JA.YOUTH_FUKAGAWA



URYU_SEINENB



青年部での活動、日々の農作業の様子などを青年部員が投稿しています♪
ぜひ、フォローしてチェックしてみてください!



退職者

大変お疲れ様でした (令和7年5月31日付)

◆経済部車両機械課

宮嶋 華

知っておきたい得する経営情報

第21回

個人事業で 雇用保険と 社会保険加入

「人材確保に一役く

個人事業における 労働・社会保険の基本

労働保険には、労災保険と雇用保険があります。労災保険は、事業主が労働保険に特別加入している場合は、労働者1人でも、短時間雇用でも、労働保険に加入しなければなりません。

これに対し、雇用保険は任意加入のため、一定の加入要件を満たし申請しなければ、加入できません。社会保険

	雇用保険	社会保険
事業形態	常時労働者 5人未満	労働者の人数 にかかわらず
適用	任意加入	任意加入
保険料負担	事業者と労働者の双方で負担	

は、健康保険と厚生年金保険（個人加入は、国民健康保険と国民年金）があります。社会保険加入も同様です。

雇用保険の 任意加入要件

農業での労働力不足が、課題となる中、「雇用する人に雇用（失業）保険を掛けられたら…」と考えられる個人事業主の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。加入要件は、
① 通年雇用の他人（生計同一でない）労働者が1人以上いること（一般被保険者）。
※季節労働者が何人いても加入できません。
② 雇用する労働者（従業員）の半数以上が加入を希望している事。
③ 任意加入申請して、厚生労働大臣（以下大臣）

の認可を受けます。

雇用保険に加入 できる労働者

一般被保険者は、年齢に関係なく、1週間平均20時間以上の労働時間があり、31日以上引き続き雇用される見込みである必要があります。

ただ、農業のように農作業のある期間だけ雇用する場合、一般被保険者で加入しても、失業給付を受ける要件を満たしません。

個人事業における労働者（従業員）の 考え方

- 事業主及び事業主の同居親族等は、労働者に該当しません
- つまり専従者給与を受けている人は労働者に該当しません。

週労働時間		短期雇用特 例被保険者
30時間		
20時間	適用除外	一般被保険者
雇用期間	31日	4か月 1年

そこで、短期雇用特例被保険者として加入します。そのためには、① 週30時間以上労働している② 雇用期間が4か月以上（支給するためには6か月以上）ある必要があります。
※1か月は、暦日で賃金支払い日が11日以上ある月を言います。
短期雇用特例被保険者の給付金は一時金で、現在基本手当日額の40日分が支給されます。

社会保険の任意適用時の注意点

社会保険の加入は、労働者の福利厚生や他産業との労働条件を考える上で重要となります。

ただ、社会保険は保険料率も高く、総賃金に対して、15%前後（20万円の給与に対し3万円前後）の会社負担が必要となり、経営を圧迫しかねません。任意加入の申請後は、よほどの理由がない限り、加入取り下げは認められません。保険料は、督促や滞納処分を受けることもあり、注意が必要です。

社会保険の任意適用要件

社会保険の任意適用申請は、健康保険のみ、厚生年金保険のみのどちら

か一つの制度のみ加入することもできます。

- ① 被保険者がいる事。
- ② 雇用する労働者（従業員）の半数以上が加入を希望している事。
- ③ 任意加入申請して、大臣の認可を受けます。

社会保険の被保険者

- ① 年齢制限
健康保険は75歳になって後期高齢者医療保険に入るまで。ただし、介護保険は40歳以上65歳未満の方。

- 厚生年金は、原則70歳未満の方が加入します。
- ② 2か月を超えて雇用される方。

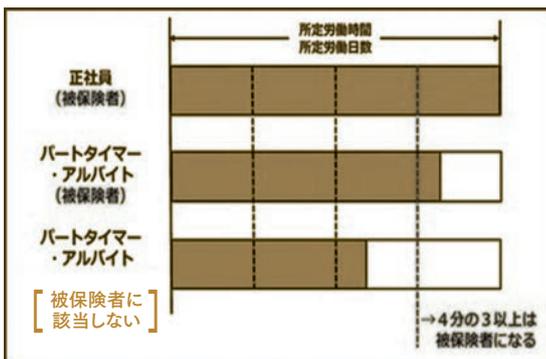
- ③ 労働日数と労働時間
短時間労働者であっても下図のように、労働日数かつ労働時間が4分の3を満たす場合は、被保

険者となります。

- ④ 事業主は、被保険者になれません。

- ⑤ 任意適用事業所に反対した労働者も、適用事業所となった場合は、被保険者の要件を満たしている場合は、加入しなければなりません。

雇用保険・社会保険に任意加入するには、要件が多くありますが、上手に活用して農業継続の助けにして下さい。



法人事業者の方へ

社会保険の「賞与支払届出」お忘れでは ありませんか？

- 法人の場合、労働保険・社会保険とも強制適用事業です。
- 社会保険に加入している法人で、賞与の支払いがあった場合、「賞与支払届出」を年金事務所へ提出する必要があります。提出していない事業所は、早急にお届け下さい。
- 原則賞与支払い後、支払届出を5日以内に提出します。
- もし予定していた賞与が都合により支払われなかった場合は、「賞与不支給届」を提出します。



税理士法人
中央総合会計

「安心」が、私たちの商品です。

<http://www.csk-i.com>



金融共済部からのお知らせ

知って得する農業者年金

安心の
終身年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入し豊かな老後を！

ポイント

1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

- ①年間60日以上農業に従事し、国民年金第1号被保険者（保険料免除を除く。）である20歳以上60歳未満の方、又は60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者が加入できます。
- ②農業者年金は積立方式・確定拠出型で少子高齢化時代に強い。

死亡一時金もあり安心

80歳前に死亡した場合には、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として受け取れます。※加入期間等により保険料の払込額を下回る場合があります。

ポイント

2

一定の要件を満たす方には保険料の 国庫補助（月額最大1万円）があります。

認定農業者で青色申告の方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助（月額2万円の保険料のうち最高1万円、通算すると最大で216万円）があります。

この国庫補助は経営継承など一定の要件を満たせば将来特例付加年金として受給できます。また、経営継承の時期について年齢制限はなく、事情に応じて受給の時期を決められます。

ポイント

3

生涯を通じて税制面で大きな優遇措置があります。 保険料は全額社会保険料控除の対象

- 支払った保険料は家族も含めて全額が社会保険料控除の対象。
- 所得税・個人住民税・復興特別所得税が節税になります。
（支払保険料の15%~30%程度が節税。）
- 保険料の運用益が非課税 ●将来受け取る農業者年金には公的年金等控除は適用されます。
- 死亡一時金は非課税です。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

詳しくは… **農業者年金基金** **検索** <https://www.nounen.go.jp>

またはお近くのJA窓口までお気軽にお問合せ下さい。



金融共済部からのお知らせ

2025 Summer 定期貯金 キャンペーン

令和7年6月16日
～令和7年8月29日



JAネットバンク
ATM限定

抽選で新米が当たる！！



預入金額100万円につき1口の抽選権を
自動付与します。
抽選で30名様にJAきたそらち産の
お米5kgをプレゼント📺

※当選者には、こちらから連絡させていただきます。



JAネットバンクがアプリで使えるようになりました！

JAネットバンク・JAバンクアプリプラス

にてお預入れのお客様

年 **0.1%** 上乘せ

【 預入条件 1年～5年 スーパー定期・大口定期 】



ATM にてお預入れのお客様

年 **0.05%** 上乘せ

【 預入条件 1年～5年のスーパー定期・期日指定定期 】



© よりぞう





带状疱疹は、水痘・带状疱疹ウイルス（VZV）が原因で発生する神経痛を伴う皮膚疾患です。このウイルスは、主に子供の頃に水痘として感染し、その後、神経節に潜伏します。免疫力が低下すると再活性化し、带状の皮膚発疹を引き起こします。带状疱疹は通常、高齢者や免疫力が低下した人に発生しやすく、痛みを伴うことが多いです。

带状疱疹の発症には、ストレスや過労も関与しています。その他に、糖尿病や悪性腫瘍のような基礎疾患を持つ人もリスクが高いとされています。治療には抗ウイルス薬や鎮痛剤が用いられ、早期の治療が重要です。带状疱疹後神経痛と呼ばれる痛みが長期間続くこともあり、適切な管理が必要です。

带状疱疹の症状は、皮膚発疹のほかに、発熱、頭痛、倦怠感などの全身症状を伴うことがあります。発疹は通常、体の片側に带状に現れ、初期には赤い斑点、その後水ぶくれとなります。水ぶくれが破れると、かさぶたが形成され、最終的には消失しますが、神経痛が残ることがあります。特に顔や目の周りに発疹が出た場合、視力障害や顔面神経麻痺を引き起こすことがあるため、早急な医療対応が必要です。

重症化した場合は、入院治療が必要となることもあります。特に免疫抑制剤を使用している人や、特定の臓器移植を受けた人などはリスクが高いため、带状疱疹が疑われた場合にはすぐに医療機関を受診することが重要です。また、带状疱疹の痛みは治療後も数か月から数年続くことがあります。慢性化することがあります。このため、痛みの管理には専門医の指導の下で適切なケアが求められます。

予防策としては、水痘・带状疱疹ウイルスに対するワクチン接種が有効です。特に高齢者や免疫力が低下している人は、定期的な予防接種を受けることが推奨されます。ワクチンはウイルスの再活性化を防ぐだけでなく、带状疱疹の重症化を抑える効果もあります。また、健康的な生活習慣を維持することも重要です。バランスの取れた食事、十分な睡眠、適度な運動を心がけることで、免疫力を高めることができます。ストレスの管理も大切であり、リラクゼーションや趣味の時間を持つことが推奨されます。



経済部からのお知らせ

燃料課からのお知らせ

来て・見て・ガス展 2025

7月 25日(金) 26日(土)

時間： 9:30 ~ 17:00

場所： 深川市2条4番7号
空知ガス株式会社
1階ショールーム「ガスハウスLIPPL」

展示商品： ・ガスコンロ ・ガス炊飯器 ・ガス給湯器
・ガス衣類乾燥機 ・ガスストーブ
・石油ストーブ ・エアコン etc.
数量限定、特価品あります。

催事： ・子ども縁日 

ご来場者には、素敵なプレゼントをご用意しております!!

是非この機会をお見逃しなく!! ご家族揃ってお立ち寄り下さいませ。

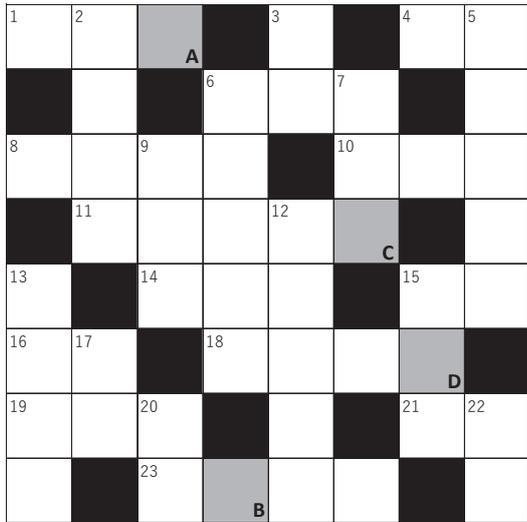
お問合せ先

経済部燃料課 0164-22-3450
音江給油所 0164-25-2720
深川給油所 0164-23-2456
一已給油所 0164-22-1391

納内給油所 0164-24-3311
多度志給油所 0164-27-2115
北竜和給油所 0164-34-2541
幌加内給油所 0165-35-2001

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D
---	---	---	---

【タテのカギ】

- 生きて活動すること。くらしを立てること。生計。
- 下の部分。下の方。
- 出資者。民間放送で番組での広告主。「ご覧の〇〇〇〇〇〇の提供でお送りします」
- 結婚式や葬式などの儀式を行う場所。
- ある地域の気温や湿度、雨の量など、気象の状態。
- 電話で話をする事。
- 小学校入学前の幼児のための教育機関。
- 漢字の「跡」「路」などの左側の部首。
- 座っていた人が立つこと。「〇〇〇。気を付け。礼。」
- 値打ちのある金属で非常に重く、黄色いつやを持つもの。
- 建物や山林など、大きなものが焼けること。
- 燃料用の割り木。たきぎ。

【ヨコのカギ】

- 個人の出生から死亡に至るまでの親族関係を公証するもの。「〇〇〇謄本」「〇〇〇抄本」
- 不完全燃焼のときに出る黒い粉。
- 細かい粒になって勢いよく飛び散る水。
- 明け方。あることが実現したとき。
- 一人ひとりの人間。
- ふだん。ふつう。
- 日本と西洋。日本風と西洋風。「〇〇〇折衷」
- 英語でカギのこと。
- 計算の順序や関係・法則などを記号や数字で表したものの。
- 城の内部にあるほり。
- 性質や様子が変わること。
- 結婚した男女のうち、女の人を言う言葉。〇〇↔夫
- 純粋さの度合い。

5月号の正解は

「シンリョク」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 庄司 千夏 様
 雨 竜 町 千代崎好帆 様
 北 竜 町 佐藤美智子 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切7月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和7年9月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL:https://www.ja-kitasorachi.com/living/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



六月俳句

● 雨竜俳句会

落花より飛花となりたさいさぎよく
 川風や鶯の鳴く過疎の村
 新聞でかぶとを折りて端午の日
 春の朝山も素顔を取り戻し
 こぶし咲く三日で大輪次々と
 更衣二の足を踏む朝となり
 竹の子のレシビ教他先ず御飯

北川 満江
 小山 邦男
 佐々木待子
 竹原 美裕
 松木 五月
 宮武めぐみ
 吉見サヨ子

● 「道」俳句会 北竜支部

夏草の庭や日々なる根くらべ
 オールセブンつけし車に風薫る
 ドロロンを農夫操る植田道
 八十路なり退院祝い緑立つ
 ペダル漕ぐ補助輪なしや若葉風
 雨少し天恩日の田植かな

山本 玲子
 山岸 正俊
 吉尾 広子
 山下 好晴
 佐藤美智子
 阿部れい子

● 土筆俳句会

白鳥の晨の天にこゑひろぐ
 読み疲れ庭の緑に目を休め
 忘れなひで空家の庭の濃紫陽花
 空映す田の面を抜けるあいの風
 山映えて雲流れ行く植田かな
 自転車で転けて見上げた夏の空
 トランペット吹く少年や青田波
 夏霧や海より湧きて湿原に
 野球部の交流試合ポプラ鳴る

高尾美津子
 池田 美知
 南川富美子
 佐藤英三子
 滝口富美子
 菅原 優子
 森田裕美子
 沼田留美子
 小橋 厚子

第6回理事会〈令和7年5月29日開催〉以下の事項について決議・承認されました

報告事項

提出議案

協議事項

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. 固定資産の修繕について
6. JA理事との利益相反取引実績について
7. 反社会的勢力等との取引状況について
8. マネーローダリング等の取引状況について
9. コンプライアンス事故報告について
10. 反社会的勢力等との取引排除にかかる定期確認結果について
11. マネロン等の防止にかかる対応状況について（令和7年3月末基準）
12. 職員の人事及び業務事故について
13. 貸出金の貸付報告について

- 議案第1号 自己資本比率算出要領の改正について
 議案第2号 取引実態並びにマネーローダリング及びテロ資金供与対策の実施状況等について
 議案第3号 職員の夏期手当の支給について
 議案第4号 クミカン貸越極度額の変更について
 議案第5号 貸出金の貸付について

1. JA役員による組合員一斉巡回の実施について
2. 各生産施設への職員出役に係る人件費について

14. 令和7年産米の「生産の目安」の取組状況について
15. 令和7年度 補助事業の採択結果について
16. 令和6年度 新規就農者受入対策助成金の支払い実績について
17. 令和7年度 主要農作物の生育状況（5月15日）について
18. 令和7年度 水稻病虫害防除推進方針について
19. 令和6年産 規格外小麦最終精算について
20. 令和7年度 種子馬鈴薯圃場検査について
21. 畜産物の販売実績（4月末）について
22. 令和7年度 青果・花き集荷販売実績について
23. 経済部事業実績について
24. 令和7肥 肥料価格について（プレスリリース他）

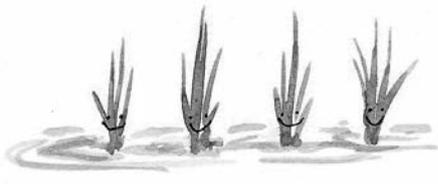
- 議案第6号 令和7年産 米の取扱いについて
 議案第7号 令和7年産 玄そばの取り扱いについて
 議案第8号 令和7年産 農産物予約前渡金及び概算金について
 議案第9号 共同計算基本要領における重要事項の決定について

3. 役員執行体制及び役員報酬の検討について

組合員の動き

（令和7年5月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,156	13	18	1,151
	団体	110	2	0	112
准組合員	個人	5,326	29	29	5,326
	団体	261	0	2	259
正組合員戸数		818	1	5	814



北光保育園



音江中央保育園

みんなで楽しく植えたバケツ稲。

バケツが重くてちょっぴり大変だけど、まいにちお水を取り替えてお世話しているよ。

もっともっと大きくなればいいなあ。

6がつ12にち（もく）バケツ稲レポート

金融共済部からのお知らせ

7月より金融共済部本所の通称を

『ローン・共済センター』

と致します。



令和4年4月に本所移転により、深川市内の融資・共済を集約して3年が経過しましたが、貯金・共済のイチヤン本所と融資・共済・渉外の本所があり、分かりづらいとのご意見を頂いておりました。今回、より一層皆様にご利用して頂きやすいよう本所の通称を改めることと致しました。



▲ きたそらちローン・共済センター
融 資 ☎ 0164-34-7150
共済・渉外 ☎ 0164-34-7151